

学校職員教育貢献表彰ニュース

～10名と1団体の職員を表彰！～

令和8年2月発行 京都市教育委員会事務局総務部教職員人事課

「学校職員教育貢献表彰」は、京都市立学校園において、意欲と熱意を持って学校運営に参画し、地道な努力を積み重ねることで顕著な功績をあげている職員を称え表彰することにより、職員の意欲と職務遂行能力の向上、学校の活性化を図ることを目的として行っています。第19回の今年度は、令和7年12月11日（木）に京都市教育相談総合センターにて表彰式を行い、10名及び1団体（事務職員のグループ）を表彰しました。稲田新吾教育長からは、「熱意溢れる御活動に改めて深く敬意と感謝の意を表す。今後も豊かな御経験のもと、大いに力を発揮いただくとともに、京都の子どもたちを支える学校職員の自覚と誇りを持って、職務にまい進頂きたい。」と挨拶があり、受賞者代表の方に激励の言葉とともに表彰状が手渡されました。

受賞者の皆様 おめでとうございます



<受賞者一覧(敬称略)>

事務職員受賞者

養徳小学校	徳原 祐巳子
洛西陵明小中学校	村上 茂樹
栄桜小中学校	村岡 真湖
桃陽総合支援学校	中村 さやか

給食調理員受賞者

下鴨小学校	澤田 雅子
常磐野小学校	齋藤 裕子
東山泉小中学校	徳田 加代子

管理用務員受賞者

烏丸中学校	梅林 歩
久世中学校	森川 光穂
大淀中学校	土居 さとみ

チーム・グループ特別表彰受賞者

校務運営への積極的参画を目指す
大枝ブロック会議

大枝中学校	三宅 真介
大枝小学校	宮本 めぐみ
桂坂小学校	浦崎 理紗子
岩倉南小学校	宮本 紗知代

受賞者代表謝辞 大枝小学校 宮本 めぐみ 事務職員

（前略）今回の受賞を受け、「一人ひとりの子どもを徹底的に大切にする」という、本市教育の理念のもと、私たち自身が意識を高く持ち、専門性を高め、保護者や地域に信頼される学校職員でなければならないと改めて思いました。

私たちのグループでは、ICTを活用し、「職務の可視化」と「分担の明確化」を目的とした業務進捗状況の共有・管理を進めてきました。また、ブロック内の教頭先生方と協力し、業務フロー作成の合同研修も実施してきました。多岐にわたる職務を整理し、持続可能な取組とすることで、学校運営への積極的な参画に挑戦できる体制を整えていきたいと考えています。管理職をはじめ教職員と連携・分担しながらよりよい体制を整え、子どもたちが安心して学べる環境を守りたい、その思いが私たちの原動力となっています。

今回の受賞は、私たち個人の力量のみで得られたものではなく、ともに努力してきた全教職員の努力とあたたかい協力があったからこそと考えています。これまで私たちを支え、励ましていただいた多くの教職関係者の方々への感謝の気持ちを忘れず、京都市の教育をさらに推進していけるよう、これからも日々努力していきたいと考えています。

